

外出前に
火の元
なる前に
戸締り確かめよう

昭和44年
(1969)
1月10日

発行所 埼玉県川越市役所
川越市元町1丁目2番地
電話川越(0492)21450代
印刷所 小沢写真印刷工芸社

川越

昭和32年6月10日(第三種郵便物認可) No.230
発行 1部4円 25日 2月

納税メモ

— 今月の納税 —
市県民税 第4期
保険税 第4期
1月31日までにお納めく
ださい。

年頭の挨拶

川越市長 加藤 瀧二



年頭のご挨拶を申し上げます。

皆さま明けましてお目出度う
ございます。

輝かしい昭和四十四年の年頭
に当り市長としてご挨拶を申し
述べる機会を得ましたことは私
の最も光榮且つ欣幸とするこ
ろでございます。

願われれば不肖去る昭和四十年
九月伊藤前市長逝去のあとを受
け、川越市長の重責について以
て早くも三年有餘を閲し、いよ
よ任期も本年九月に満了するこ
とと相成りましたが、しかしな

から私が選挙の際掲げました市
政の明朗化、市財政の立直し、
つ効率的に推進する必要がある
と見込んでおります。

市懸案の解決を含む近代的都市
造りのための諸施策の積極的な
推進等の公約も幸いにそれぞれ
軌道にのりつつありますことは
これ備えに市民各位の絶大なる
ご支援ご協力の賜でありまして
ここに深く感謝申し上げる次第
であります。

ご承知の如く川越市はこの数
年来発展が目覚しく人口も昨年
末に於て十四万九千八百余人を
記録しておりますので、待望の
十五万を超えるのも数日を以て
ないものと信じます。

県の推計によりますれば昭和
六十年に於ける川越市の人口は
三十二万人となることか
ら見ましても、本市といたしま
しては早急に将来を見透した街
づくりの基本計画を策定しこれ
に基づいて必要施策を計画的に
合橋増設工事の竣工を初めとし

計画法が大巾に改正され本年六
月から実施を見ることに相成り
ましたので本年は同法の実施を
中心にこれらを総合調整し新し
い川越市今後の総合計画を樹立
すると共に本年秋に於ける川越
少年刑務所の移転を予想し既に
着手している川越駅西口の都市
改造計画を初め西バイパス建設
の晩には、さきの中央通りの
舗装完成、月吉陸橋を含む笠幡
上江橋線の完成と相俟って川越
市の交通事情はその面目を一新
するものと信じて疑いません。

次は市道の整備についてであ
るべきであります。

この意義深い年を、なお一層
充実させるためには、十五万市
民、皆さまのご協力がなくては
達成できません。

かえりみれば、昨年は、明治
百年記念の諸行事がおこなわれ
るとくに豪華けんらん、天下に誇
る川越祭が、全市民総参加で、
盛大におこなわれました思い出
は、まことに、心暖まるものが
あります。

昭和四十四年元旦にあたり、
所信を披瀝し、市民の皆さまに
市政発展のため、今後ますます
ご協力賜りますよう、心から、
お願い申し上げます。

りますが、新旧市の格差を正す
旨として、大幅に事業を進めて
おり、特に二報告に値する事業
として霞ヶ関、大東両地区の
皆様が多年要望しながら、容易
に実現を見なかつた入間川永久
橋が国の補助を得て既に着工を
見ていることであり、尚
交通安全施設は三月までに完成す
るものを含め現在歩道橋九、借
号機三十八となっており、また
その重要性に鑑み本年は市道及
び交通安全施設の整備に一層努
力しその万全を期する覚悟であ
ります。

次に第二の問題は市の財政と
事業との関係であります。私が
市長に就任して以来の市の事業
投資額は一般会計、特別会計を
合せ、総額四十二億五千万円に
ありまして、これに市開発協会の
事業投資額を合算致しましては
その総額は約五十億に上るもの
と推計せられますが、これら
投資の主なるものは教育施設の
拡充整備と土木事業の推進の二
つであります。

即ち教育施設に致しましては
第一小学校、高階小学校、大東
西小学校、泉小学校、大東東小
学校、月越小学校等の増設、新
築を初め現在名細統合小学校、
第二小学校、高階小学校、大東
西小学校、泉小学校、大東東小
学校、月越小学校等の増設、新
築を初め現在名細統合小学校、

急遽に増大させる結果となりま
したので新年度は更に新しい負
担に事業を伸ばし、終末処理
施設の拡充をも図りたい考え
であります。又霞ヶ関東金業局
団地及び附近の下水処理につ
いても併せて推進を図る方針であ
ります。

第七は産業の振興についてで
あります。先ずその基盤的要
件たるべきものは、道路、鉄道
等交通網の整備にあると信じて
います。特に旧市内の商店にとり
ましてはバイパスの完成は早天の
慈雨であり市長がその促進に努
力している所にも又ここにあり
ます。更に新都市計画の樹立に
呼応し、流通機構の新設、工場
住宅の誘致等により購買力の誘
引増進を図ると共に商店街の美
化、店舗の改修、経営の合理化
等のためには、市といたしまし
ても可能且つ有効な助成を与え
たい所存であります。なお本市
の財政が三年前の二倍、即ち六
十億に増大し、しかも支払い
が迅速化したことや、市の契

約についても市内業者育成主義
を採っていることなどは多少と
も市内産業の振興に寄与してい
ることを自負するものでありま
す。又農業については、政府の
総合農業計画の所期する首都近
郊にふさわしい効率化農業の確
立を目指し、国、県と協力して
その助成に努めると共に特に農
村格差の是正、病害虫防除の強
化等については今後も一層努力
して参る所存であります。

第八は昨年秋以来荒川右岸用
排水土地改良組合と協力し、伊
佐沼の浸透帯上げ工事を実施し
その残土を以て市有地三万坪
の干拓工事を行なっております
これは当面農業用水確保の措置
ではあります。他川越市が
近き将来三十万都市となること
を予想しての開発であり、なお
山田地区分譲住宅の建設、福田
山田(二)み定時取集地
山田(一)み定時取集地
二月十九日、郭町一、二丁目、
宮下町一、二丁目、志多
町、喜多町、元町一、二丁目

以上申し上げましたように今
や川越市は新都市計画の樹立
行を機して重大時期にありま
す。何とぞ皆様におかれましては
本年も一層のご指導ご支援を賜
りますよう切にお願い申し上
げます。

最後に臨みご尊家皆様のご健
康とご多幸を心からお祈り申し
上げまして年頭のご挨拶といた
します。

新春を迎えて

川越市議会議長 関根 初治



おめでとございませう。

輝かしい昭和四十四年の新春
にあたり、皆さまと、ともに
栄えゆく川越市の将来を、こ
ほぎ、あわせて市政の伸展を、
お祝いできますことは、私の喜
びとするところでありませう。

本年は、本市が、市制を施行
して四十七年を迎え、このよき
歴史の節のつえにたつて、しん
に躍進の年であります。

商農都市から、生産的な工業を
加えた近代都市として、ますま
す発展しつつありますことは、
まことに慶賀に堪えませぬ。
これら、時代の流れに即応し
長い世代にわたつて、川越市の
ために尽された、諸先輩の偉業
を学び、その精神を継承し、積
むに努め、敬意を表します。
われわれ議員も、皆さまのご
負託にこたえて、明るい川越市
建設のため、全員のむき姿勢
で、奉仕する覚悟を、お誓い申
上げます。

お祈り申し上げます。

第九は社会福祉及び環境衛生
についてであります。市とい
たしましては公営住宅、分譲住
宅の建設、保育園、児童遊園地
の増設等に努めて参りましたが
今後とも引き続きその整備に努
力する所存であります。

次に市内の蚊と蠅は昨年来処
置よろしきを得て激減いたしま
したが今後ともこれが絶滅の方途
を強化する一方、河川の清掃
環境衛生の改善等に努力しそ
の万全を期したい所存でありま
す。

第十は市庁舎及び市図書館の
建設であります。この建設につ
きましては昨年来基金の積立を
行なつており、年々を要する見
込は、漸く実現に近づいてい
る所存であります。

以上申し上げましたように今
や川越市は新都市計画の樹立
行を機して重大時期にありま
す。何とぞ皆様におかれましては
本年も一層のご指導ご支援を賜
りますよう切にお願い申し上
げます。

最後に臨みご尊家皆様のご健
康とご多幸を心からお祈り申し
上げまして年頭のご挨拶といた
します。

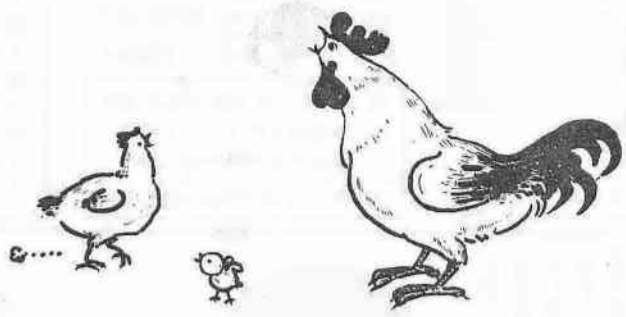
お祈り申し上げます。

回覧板

一月二十二日 脇田町、南
通町、菅原町、富士見町、
他波町一、二、三、四丁目
一月二十九日 高元町、神
明町、石原町一、二丁目、上
野田町、野田町一、二丁目、上
東田町、脇田新町、広栄町
一月三十日 脇田本町、旭
町一、二、三丁目、新宿町
一、六丁目
二月五日 岸町一、二、三
丁目、今成町、小泉町、並
木、木ノ目、吉市場、今泉
渡ヶ関(二)み定時取集地
山田(二)み定時取集地
二月十二日 高階全地区
二月十九日 郭町一、二丁目、
宮下町一、二丁目、志多
町、喜多町、元町一、二丁目




































新有権者 感想文募集

▼内容 民主政治、とくに選
挙に対する自覚を内容とし
二百字原稿用紙十枚以内
標題は自由
▼応募資格 昭和二十三年一
月一日より二十四年十二月
三十一日までに生まれた方
▼しめきり 一月三十一日
(当日の消印まで有効)
▼提出先 浦和市高砂三丁目
十五番一号 埼玉県選挙管
理委員会
▼賞 一等二万円ほか
▼入選者決定 昭和四十四年
三月中旬の明るく正しい選
挙推進機関紙「私たちの広
場」で発表予定
▼応募上の注意 応募者の住
所・氏名(ふりがな)・性別
・生年月日・職業およびこ
の募集を知った媒体名(新
聞、広報紙等)を原稿末
尾に明記(枚数制限外)し
封筒の表面左下に「感想文
在中」と記入すること。



謹賀新年

昭和44年元旦 川越市議会

 議員 荒井 習一 大字笠幡2614番地	 議員 天沼 半右工門 大字古谷上4238番地	 議員 深田 綱三 大字下赤坂351番地3	 議員 白石 伍郎 大字砂新田78番地1	 議員 木村 豊太郎 岸町2丁目22番地5	 副議長 小沢 善作 大字小室593番地	 議長 関根 初治 大字鯉井1657番地
 議員 鈴木 啓介 六軒町1丁目10番地1	 議員 小金井 正三 大字寺尾638番地	 議員 新山 昌司 大字的場2065番地	 議員 間仁田 春二 新宿町4丁目2番地13	 議員 安田 謹之助 元町2丁目9番地7	 議員 後閑 芳雄 脇田新町14番地16	 議員 岩崎 靖夫 旭町1丁目11番地8
 議員 中村 源次 大字笠幡4884番地9	 議員 大泉 清 連雀町30番地10	 議員 三吉 八郎 大字小堤696番地3	 議員 伊藤 宗一 大字大袋新田467番地	 議員 山本 道隆 幸町5番地12	 議員 石井 正典 菅原町25番地1	 議員 戸田 正雄 大字山田1825番地
 議員 石川 新平 菅原町4番地14	 議員 金井 二郎 大字藤間547番地	 議員 安田 健二郎 大字砂661番地	 議員 武 定雄 石原町1丁目3番地2	 議員 清水 正平 大字並木224番地	 議員 中村 光男 宮元町4番地14	 議員 関根 永吉 末広町2丁目1番地12
 議員 川合 喜一 大字松郷1107番地	 議員 小山 米三 田町6番地1	 議員 坂本 光雄 大字今福2812番地	 議員 栗原 清三 大字南大塚651番地	 議員 根岸 春吉 大字木野目1059番地	 議員 富田 雅次 大字的場1897番地	 議員 栗原 定一 岸町1丁目8番地2

▽十二月二日午後六時三十分より、市役所会議室において「開発協会評議員会」が開催され正副議長ならびに議員が出席し、審議いたしました。

▽十二月三日午前九時より、市民グラウンドにおいて「消防特別点検」が開催され、議員多数が出席いたしました。

▽十二月五日午前十時より、市民会館において「日本赤十字社埼玉県支部社員大会ならびに御親授式」が開催され、議長が出席いたしました。

▽十二月六日午後一時に、入吉市議会議員が行政視察のため来庁し「市政全般について」熱心に視察されました。

▽十二月十二月午前十時に、所沢市市民会館において「所沢市新庁舎落成記念式典」がおこなわれ、議長および事務局長が出席いたしました。

また午後一時より「杉下農業センター竣工式」がおこなわれ議長が出席いたしました。

▽十二月十九日午前十時に、市民会館において「川越市農業祭表彰式」がおこなわれ、正・副議長ならびに議員多数が出席いたしました。

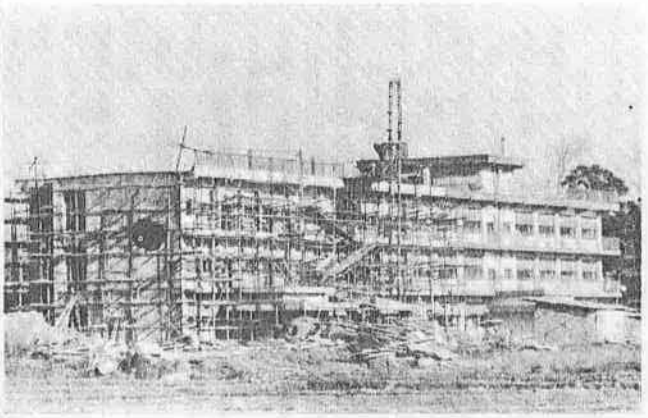
▽十二月二十日午後三時に、「開発協会理事会」が開催され議長ならびに関係議員が出席し、審議いたしました。

▽十二月三十日午前十時三十分より、市役所自民党議員クラブ控室において、厚生常任委員協議会が開催され「火災に伴う救済報告について」などを理事者より報告を受け、協議いたしました。



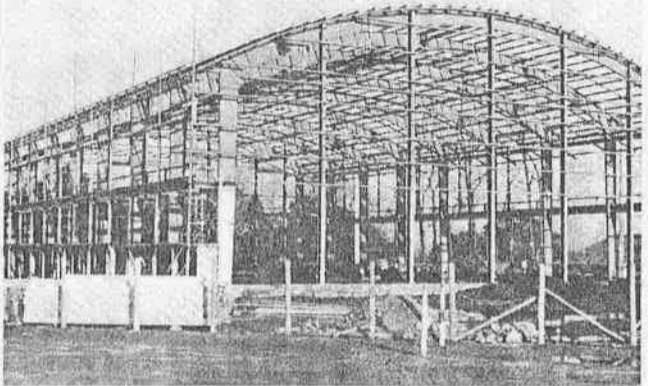
スポットライト

43年の主な事業



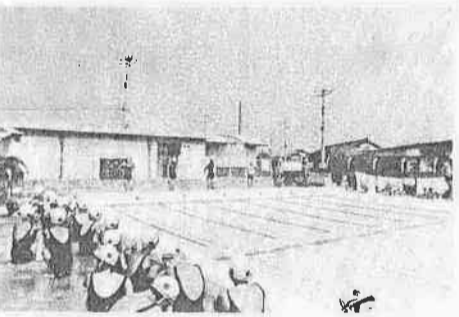
建設中の名細小学校

躍進する市街地、古い伝統を誇る蔵造りの町なみにも高層ビルが続々と建ちはじめる



城南中に建設中の体育館

充実する教育施設
授業内容の充実、二部授業の回避など、小・中・高六校で、増改築工事が行なわれている。プールは全小学校に、体育館も本年三月末で十二校中七校に完成。



待望のプールで水しぶきをあげる霞小分校のこどもたち



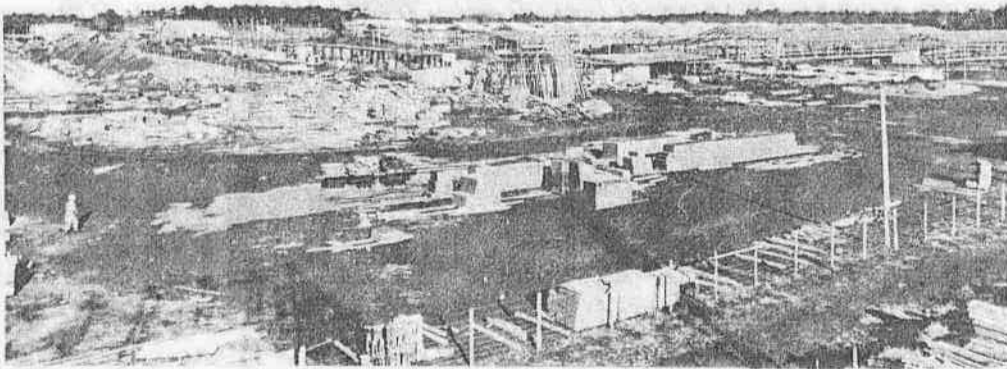
バイパス工事

市民待望の市街地を一周するバイパス道は急ピッチで進められています
〔写真は南バイパスの舗装工事〕

のびゆく下水道

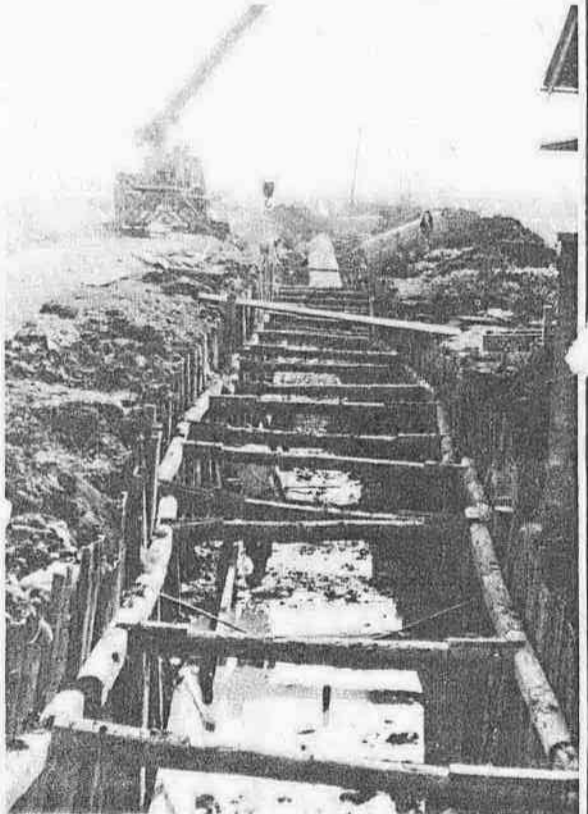
水の使用量が文化生活のパロメータともいわれています。近代都市施設として下水道は上水道と並び欠くことのできないものです。〔写真は新河岸川堤防に敷設される下水管〕

都市近代化へのツチ音
昨年一年間の人口増は約八千、年々なごのぼりに増加する本市の人口も、年明けとともに十五万人を越えます。
市街地には大型店舗が建ち並び、農村部には住宅団地や工場が進出し、めざましい発展を続けています。
このように躍進する市勢と著しい人口増に対処するため、市では限られた財源を、きつうより今日、そして明日へと発展する川越市の象徴ともいえるでしょう。



川越少年刑務所新営工事

大字南大塚一五〇八番地に建設中の川越少年刑務所、完成は本年八月末の予定



日	主な事業
1月1日	新年祝賀式を行なう。(市民会館)
1月8日	消防出初式を行なう。
1月15日	成人式を行なう。(市民会館)
1月27日	川越官公衛会議発足
2月3日	山田歩道橋完成
2月5日	山田小学校体育館完成
2月16日	優良納税貯蓄組合表彰式を行なう。
2月17日	西バイパス用地買収完了
2月22日	本丸御殿の修復工事完成
3月4日	自治協議会発足
3月8日	消防関係功労者表彰式を行なう。(市民会館)
3月11日	第9回川越市農業共進会表彰式を行なう。(市民会館)
3月12日	伊佐沼浄水場完成
3月31日	第7保育園完成
4月1日	第7保育園完成
4月10日	広報紙「川越」月2回発行になる。
4月12日	川越市護国神社例大祭を行なう。
4月23日	第14回日本体操祭川越大会を開く。(初雁球場)
4月27日	市議会臨時会を開く
5月6日	藤間第2区画整理完成。川越少年刑務所新営工事起工
5月17日	市議会定例会を23日まで開く
5月27日	市営プールびらき
6月7日	埼玉県知事選挙投票を行なう。(翌日開票)
6月17日	参議院議員選挙投票を行なう。(翌日開票)
6月30日	霞ヶ関小・共用プール完成。交通安全母の会中央大会を開く。(市民会館)
7月7日	名細小学校プール完成。可搬式動力ポンプ10台購入
7月17日	故伊藤泰吉氏(前市長)の三年祭を行なう。(市民会館)
8月5日	水防演習を行なう。(入間川から、平塚橋下流)
8月9日	戦没者慰霊伝達式(市民会館)
8月10日	落水橋完成
8月19日	市民体育祭水泳の部(小学生の部)
9月12日	川越市献血会発足
9月15日	敬老の日、75歳以上の高齢者に記念品を贈る。
9月19日	第一回青少年のつどい大会を開く。(市民会館)
9月30日	市議会定例会を30日まで開く
10月3日	仙波小学校分校起工
10月8日	市営競輪はじまる。(4・5・20・21・22日)
10月10日	市民文化祭はじまる。(10月5日・11月24日)
10月14日	ママさんバレーボール大会を開く。(市民体育館)
10月17日	優良乳幼児・三歳児表彰式を行なう。(市民会館)
10月23日	霞大橋(八瀬大橋)起工
10月24日	川越まつり(14・15日)
10月28日	市議会臨時会を開く(23・24日)
10月30日	優良消防団員の表彰式を行なう。(農業センター)
11月1日	伊佐沼しゅんせつ工事起工。高階小学校分校起工。給食センター起工
11月28日	城南中学校体育館起工
11月29日	大東中学校起工
11月30日	4日まで美術展開く。(市民会館)
12月1日	戦没者25名の勲章伝達式(市役所)
12月6日	戦没者慰霊祭(市民会館)
12月13日	福原小・共用体育館起工
12月25日	12月1日まで川越市農業祭を開く。(市民体育館)
12月30日	市政功労者の表彰式を行なう。(市民会館)
12月31日	明治百年記念、敬老式典(市民会館)
1月3日	市議会定例会を13日まで開く
1月15日	消防特別点検を行なう。
1月17日	山田分譲住宅53戸完成
1月30日	市営競輪はじまる。(16・17・28・29・30日)

昭和43年の主な市政日誌

